



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

令和7年2月21日

我孫子市小中一貫教育だより

第367号



我孫子市マスコットキャラクター
「手舞沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にしている子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi-小中一貫教育 共有授業実践の様子を紹介するうな～！

Abi-キャリア「車椅子体験しよう」

並木小学校の3年生が「つながる 広がる 支え合う」をコンセプトに車いす体験の出前授業を実施しました。

体育館に集まると、車いすの扱い方や乗り降りする際の注意点、介助者の役割などについて説明を受けました。続いて、車いすに乗る子、介助者、観察者と3人1組になり、コースの説明を聞きました。コースはS字カーブ、段差とぬかるみを表現したマットゾーン、幅の狭い通りとクランクなどです。

コースに出ると、1周目はほとんどのグループが段差や狭い通りで支援を受けたり、「怖い」「難しい」「もっとゆっくり」といった声が聞こえたりしました。2周目以降は、次第にグループ内でアドバイスをし合い、笑顔で楽しく一生懸命に学んでいました。

体験終了後、代表児童からの「貴重な体験をすることができました。この時間に学んだことを覚えておきたいです。」という感想を聞き、講師の先生からは、「みんなが今すぐ車いすに乗るということはあまりないと思うけれど、車いすを使用している人と出会ったときには、今日介助した経験を思い出して、実際の生活でも生かしてほしい。」という願いが話されました。

各学年で積み上げている福祉の学習と貴重な体験が、久寺家中学校区と地域を優しく、明るい町に導くことが想像できる取り組みでした。



Abi-キャリア「もうすぐ2年生」

我孫子第四小学校の1年生生活科「もうすぐ2年生」で Abi-キャリアの授業が展開されました。本単元では、4月に入学してくる新1年生に向け学校紹介の動画を作成する計画を立てているため、本時では、提示する写真にあった台詞を考えていきます。

最初に本時の活動内容を確認していきます。どの児童も、伝える相手が「新1年生」であることをしっかりと理解することができました。次に動画にするための写真にあった台詞を考えていきます。最初は個人で考え、その後グループでよりよい台詞になるように話し合いました。個人の活動では、黙々と自分の考えを書くことができました。また、グループ活動では、新1年生に台詞が分かりやすく伝わるよう、何度も言葉を変えたり、言い方を工夫したりしながら文章を考えました。最後に今日の学習を振り返り、次回の活動内容を先生と相談しながら決めました。もっと良いものを作りたいという意欲が、そこから伝わってきました。

どの児童も、入学してくる新1年生のことをしっかりと考えることができ、自分達も進級して2年生になるという思いをより高めることができる学習となりました。

